

区分	科目名	担当教員	実務経験	学年	時数	時期	種別
実習	シャシ点検分解 組立調整検査	阿納 弘通	メーカー系 自動車販売会社 自動車整備士	1	145	通年	必修
授業の概要	分解組立作業により、構造・作動原理を理解し、分解組立作業により技術力・点検方法を修得する。						
授業の進め方	教科書を参考に、実際の部品を確認しながら分解組立作業を行う。						
到達目標	シャシに関する各装置、各部品の構造・作動原理を理解し、それらを構成する部品の名称・役割を説明できるようになる。						
講義内容							
時間	項目	目標					
1 { 145	動力伝達装置	<ol style="list-style-type: none"> 1. クラッチ装置 <ol style="list-style-type: none"> 1) クラッチ・ディスクの構造・構成部品・役割を理解する。 2) クラッチ・ディスクの動力の伝わり方を知る。 3) コイル・スプリング式クラッチ・カバーの構造・構成部品の作動と役割を理解する。 4) コイル・スプリング式クラッチ・カバーの調整作業と、その必要性を理解する。 2. マニュアル・トランスミッション <ol style="list-style-type: none"> 1) マニュアル・トランスミッションの分解組立作業方法を理解する。 2) 動力の伝達経路を理解する。 3) 分解作業過程中、使用する特殊工具の種類と使い方を学ぶ。 4) 構造・構成部品・役割を理解し、作動と点検方法について理解する。 3. プロペラシャフト <ol style="list-style-type: none"> 1) プロペラ・シャフトの構造・構成部品・役割を理解する。 2) プロペラ・シャフトの点検・分解・組立要領を理解する。 4. ドライブ・シャフト <ol style="list-style-type: none"> 1) ドライブ・シャフトの構造・構成部品・役割を理解する。 2) ドライブ・シャフトの点検・分解・組立要領を理解する。 5. リヤ・アクスル <ol style="list-style-type: none"> 1) リヤ・アクスル、デフアレンシャルの分解組立要領を理解する。 2) 動力の伝達経路を理解する。 3) リヤ・アクスル、デフアレンシャルの構造・構成部品・役割を理解する。 4) リヤ・アクスル、デフアレンシャルの作動と点検方法について理解する。 					
	ブレーキ装置	<ol style="list-style-type: none"> 1. 油圧式ブレーキ <ol style="list-style-type: none"> 1) 油圧式ブレーキの構造・構成部品・役割を理解する。 2) 分解・点検・組立の要領を理解し構造を理解する。 3) 各構成部品の故障探究、交換部品、修理方法を理解する。 2. フルエア式ブレーキ、エア・油圧式ブレーキ <ol style="list-style-type: none"> 1) フルエア式ブレーキ、エア・油圧式ブレーキの概要・構成部品について理解する。 2) 分解・点検・組立の要領を理解し構造を理解する。 3) 各構成部品の故障探究、交換部品、修理方法を理解する。 					

1 5 145	ステアリング装置 ホイール・アライメント	1. ステアリング装置 1) ステアリング装置の役割と構造を理解する。 2) リンク装置の動きを理解する。 3) ステアリング・ギヤの役割と作動を理解する。 4) カットモデルによる構造と作動の確認 5) ボール・ナット型ステアリング・ギヤの点検・分解・組立要領を理解する。 6) ボール・ナット型ステアリング・ギヤの動きを理解する。 7) 構成部品の動きを理解する。 1. フロント・ホイール・アライメント測定作業
成績評価方法	各項目授業終了後に試験を実施する。試験取得点・実習レポート等の提出課題・実習態度・出席状況にて評価し各定期試験の成績とする。	
定期試験	後期中間試験	
教科書・配布物	教科書:全国自動車大学校・整備専門学校協会「シャシ構造Ⅰ」、「シャシ構造Ⅱ」 関係資料(プリント)	
アドバイス	学科又は教科書により、事前に作動を理解しておくことで、理解しやすくなります。	